

# SDGs宣言書

当社は“高品質・低農薬で環境にも安全な食材の提供”を経営理念にゴボウやジャガイモ、サツマイモなどの農作物を生産しております。  
今般、国連が定めた「持続可能な開発目標 SDGs」の趣旨に賛同し、当社の事業を通じて持続可能な社会の実現を目指して、下記の取り組みを実施していくことを宣言します。

宣言日

2024年5月1日

宣言者

宿 マルシュク出荷組合  
小野瀬 博之

重点的な取組テーマ	取組内容	関連するゴール
安心・安全な食材の提供	有機肥料の積極利用、農薬使用量削減によりお客様に安心・安全な食材の安定供給に努め、「柔シリーズ」の自社ブランド商品により地域農業の発展に貢献します。	   
持続可能な農業	根菜生産により発生する茎・葉部分の肥料化や3Rの推進、農薬などの有害化学物質の使用量削減による環境負荷軽減に努め、持続可能な農業に取り組みます。	  
働きやすい職場づくり	基本的な人権と多様性を尊重して、長時間労働の抑制等の労働環境整備によりワークライフバランスを推進することで、多様な人材が安心して活躍する職場づくりに努めます。	   

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

SDGs(Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標)は2015年に国連サミットで採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」を誓い、国、地方自治体、企業、市民すべてに行動が求められています。